



GTレンジャーによる本町の特色ある山岳地形を活かした観光振興は

町長三閨設後の管理や費用対効果などの問題がある

問 国土地理院の地図で本町を見ると多くの山々が散在し、それらの山頂は高低差の少ない勾配、曲線つまり棧線、尾根により繋がっています。いわゆる登山の縦走「ースです。そこでスキー場を冬シーズン以外にも活用するため「たかづえキー場」からだいくらスキー場」そして「南郷スキー場」まで、の棧線をつなぐ登山ルートを開設、それがスキー場ロジジはトイ、食事などの休憩所、登山者のベースキャンプと活用してはと考えます。ちなみにその登山ルートの新設を担う人材は、「新する者」、GTレンジャー（仮称）と命名し、ちなみに、GTレンジャーのGTとは、緑茶、グリーンティーの頭文字

茶は音声的に「ちやー」で、その後のレンジャーで子ヤレンジャー（挑戦者）です。このGTレンジャーを町内から募集し、この新しい山岳ルートを開設し観光振興としては、地図で確認したところ、各入り場を繋ぐ登山ルートを想定した場合、その接線や高低は比較的緩やかな勾配であると推測されます。また、登山ルート周辺には、天然のブナ林が広がる場所や歴史的にも重要な巡見使の道、「木地師集落跡、墓地などがあり、本町の豊かな自然と奥深い歴史を感じる魅力的なひとつになると思われます。しかし、この登山道を開設するには、その場所の現地調査や開設の維持管理費用が観光誘客に係る経済効果など

The image consists of two side-by-side photographs. The left photograph is a topographic map of a rugged, mountainous terrain with contour lines and a winding river or path. The right photograph is a scenic view of a large, calm lake nestled among high, snow-capped mountains. The sky above the mountains is filled with white, billowing clouds.

An aerial photograph showing a steep, rocky hillside. The surface is covered in light-colored, angular rock fragments and sparse, dry vegetation. Several deep, narrow gullies or washes cut through the slope, particularly on the left side. A small, dark blue rectangular area is highlighted in the upper right quadrant.

An aerial photograph of the Kurobe Dam area, showing the large reservoir and the surrounding mountainous terrain.

中央がたゞらスキー場、その左方向がたかつえスキー場、右方向は御嶽スキー場

〔その他の質問〕
「この冬の高齢者等除雪支援体制の計画、見通しは
、(二)で授業風景が変わる中、児童生徒・先生方の状況は